

インターロッキングブロック舗装 Technical Report － 出来形および品質管理編 － (その3)

Vol.60

1. 出来形管理

出来形管理の項目や頻度は、管理水準や過去の施工実績などを考慮し、最も効率的に行えるように定めます。出来形管理の項目と頻度の例を表1に示します。

表1 出来形管理の項目および管理の頻度の例

工 種	項 目	管理水準 A	管理水準 B	管理水準 C
路 床	基準高さ	40m ごと	40m ごと	40m ごと
	幅	40m ごと	40m ごと	40m ごと
下 層 路 盤	基準高さ	20m ごと	20m ごと	-
	幅	40m ごと	40m ごと	-
	厚さ	20m ごと	20m ごと	-
上 層 路 盤	基準高さ	20m ごと	20m ごと	20m ごと
	幅	40m ごと	40m ごと	40m ごと
	厚さ	20m ごと	20m ごと	20m ごと
IL ブロック層	幅	40m ごと	40m ごと	40m ごと
	段差	目視により異常の認められる箇所		
	平坦性	車線ごと全延長	車線ごと全延長	-
	浸透水量 (注)	1000 m ² ごと	1000 m ² ごと	1000 m ² ごと

注) 透水性舗装および排水性舗装の場合に適用する。

以上